

子供ど真ん中の学校

～かがやく海が見える丘より～

令和6年5月13日
長崎市立畝刈小学校
学校だより NO. 9
校長 田中 成年

<笑顔いっぱいの子供ど真ん中教育を進めるために>

～「子供は地域の宝」地域の子供は地域で育てる～

今年度、畝刈小学校が「**子供ど真ん中教育**」を推進していることは、これまでもお伝えしてきました。子供たちが笑顔いっぱいで「**楽しい学校**」「**通いたい学校**」にしていくためにも、畝刈小学校の先生方が生き生きと働き、様々なアイデアを出しながら元気に子供たちを支えていく必要があります。そこで、今回は本校の先生方の取組と皆様へのお願いをお伝えしたいと思います。

ご承知のとおり、畝刈小学校は昨年度から20名の先生方が入れ替わりました。そのような中、令和6年度がスタートしてからすぐに先生方に学校教育目標と経営方針を示したところ、先生方はすぐに「**子供たちのために**」と、動き出してくださいました。

取組としては、

- 「人とのかかわりを大切にするあいさつ運動の推進」
- 「畝刈小学校の魅力を発信するための全力校歌斉唱」
- 「人権を尊重した丁寧な言葉遣い」
- 「ルールや約束を身に付けるための厳しい指導と丁寧な指導」
- 「社会性を培う、当たり前前を当たり前前できるようにする指導」
- 「子供のやる気を引き出し学習に主体的に取り組むことができる言葉かけ」など

このように、子供たちの成長を直接的に支えるだけではなく、通信を定期的に出したり育友会、地域行事に参加したりするなど、家庭や地域にも働きかけ積極的にかかわりをもつようにしています。

先生方の勤務時間は、8時15分から16時45分、間に45分間の休憩時間がありますが、子供たちとともに過ごしたり課題を見たり授業の準備をしたりするなどして過ごしている先生方がほとんどです。放課後は、会議や授業の準備、成績処理など息つく暇もありません。「子供たちが家に帰りついていない」「公園で近所に迷惑な行為をしている」などの連絡があると、探しに行ったり様子を見に行ったりして、その分、業務が停滞してしまい遅くまで残って仕事をする先生方が多くみられます。体を壊さないか心配です。

鍛え、磨き、「**笑顔いっぱい、かがやく子供たち**」を育てていくためにも、先生方の心身の健康維持はとても大切なことです。

子供たちを大切に育てていくためにも、ご家庭や地域の方々のご理解とご協力が必要になってきます。これまでも十分理解し協力いただいておりますが、今一度「**子供は地域の宝**」「**地域の子供は地域で育てる**」という思いをもち、地域で何かあった時には、「すぐに学校」ではなくて、**まずは地域の大人で解決できるようにしていただきたい**と思います。もちろん、学校は何もしないわけではありません。**学校でも同じ思い**で育てていきます。

最後に、前述したように子供たちの健やかなる成長のために**日々努力している先生方をぜひ応援していただきたい**と思います。よろしく願いいたします。